

農業委員 推薦・応募 状況

令和8年2月6日現在

受付番号	推薦を受ける者または応募する者(候補者)										推薦をする者								推薦・応募理由		
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況			認定農業者等または認定農業者等に準ずる者であるか否かの別	農地利用最適化推進委員への		個人・法人または団体							
						就任月日	職名・役職名	農業経営の有無	主な生産品目	耕作面積(a)		応募の有無	推薦の有無	氏名または名称	代表者または管理人の氏名	性別	年齢	職業または活動の主たる目的		構成員数(人)	構成員たる資格・要件
1	応募	北川 悟	男	77	無	H21.3 H21.4～ R2.8 R5.7～現在	農林水産省退職 医療法人 顧問・部長 医療法人退職 彦根市農業委員	無	-	-	該当しない	無	無	-	-	-	-	-	-	私は、農振水産省近畿農政局を中心に、40年間多岐にわたり農業関係行政に携わるとともに農業年金基金(東京)において農業者年金業務にも携わってきました。また、令和5年から農業委員として、微力ながら地域のために目標地図の作成等頑張ってきました。そこで、再度私の長年の経験と培ってきた知識を活かし地域農業の発展に向けての活動をいたしたく応募しました。	
2	団体推薦	大野 勝美	女	50	自営業 (一級建築士、米粉焼き菓子製造販売)	H17.4～現在 H28～現在	一級建築士事務所開設 お米農家のだいどころ MUSUHIとして活動開始	無	-	-	該当しない	無	無	甘呂町内会	野村 宜嗣	-	-	町内会活動	-	-	大野氏は、実家の農家「(株)むすびグリーンファーム」で生産されたお米を米粉として活用し、料理教室の開催やマルシェ・各種イベントへの出店を通じて、地域農産物の魅力発信と消費拡大に取り組んでいます。地元農業への理解が深く、地域住民との交流を大切にしながら、農業と暮らしを結びつける活動を継続してこられました。女性ならではの視点と行動力を備え、地域農業の発展に貢献できる人材であることから、農業委員として適任であり、ここに推薦いたします。
3	団体推薦	月田 晴男	男	69	農業	H12.4 H18.3 H18.4 H19.4 H25.4 H31.4 H23.4～H30.3 H25.3 H26.4 H27.4 H29.7  H30.2～現在 R3.2～ R3.3	稲枝北小学校PTA副会長 薩摩町改良組合長 彦根市農業同友会会長 稲枝受託者組合会長  彦根市消防団第15分団長 薩摩町農事部長 JA東びわこ酒粕部会長 彦根市認定農業者の会会長 樹つきだ農産設立 代表取締役就任 愛西土地改良区 総代 薩摩町土地改良基盤整備事業推進委員 薩摩町自治会長	有	水稻・施設野菜 (転作作物、 麦、大豆)	5,100	該当する	無	無	薩摩町自治会	自治会長 山本 徹	-	-	地域住民の自治活動	約450	町内に居住する者	農家として長年にわたり農業に従事し、農業行政や農業技術等農業関係全般に精通され、知識・経験ともに豊富な人物です。 また、実績として、薩摩町改良組合長および薩摩町自治会役員として、農業水利関係を担当、愛西土地改良区の総代を歴任され、令和8年4月から愛西土地改良区理事に着任され、世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策を含め、地域農業に積極的に貢献されてきました。 被推薦者は、次代のリーダーとして地元農業者の信頼も厚く、農業に関する幅広い知見を有していることから、農業委員会業務に大きく貢献できると考え推薦します。

受付番号	推薦を受ける者または応募する者(候補者)										推薦をする者								推薦・応募理由		
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況			認定農業者等または認定農業者等に準ずる者であるか否かの別	農地利用最適化推進委員への		個人・法人または団体							
						就任月日	職名・役職名	農業経営の有無	主な生産品目	耕作面積(a)		応募の有無	推薦の有無	氏名または名称	代表者または管理人の氏名	性別	年齢	職業または活動の主たる目的		構成員数(人)	構成員たる資格・要件
4	団体推薦	古川 利博	男	70	農業(施設野菜)	H30~R3 H31~現在	南部土地改良区理事 農園就農	有	施設野菜 (とまと、なす、 オクラ)	13	該当しない	無	無	日夏町自治会	会長 佐藤 進	-	-	地域の美化活動や防犯活動、交通安全活動など住みよい環境を維持する。	350戸	当区域に住所を有する戸数	農業経験、実績などから当地域の信任を得ており、また、農業大学を卒業し、農業技術の習得と普及に精力的に取り組み、様々な知見を有し、人望も厚く、適任と考え推薦します。
														日夏町泉自治会	会長 小林 憲雄	-	-	地域の清掃、防災活動	108	当区域に住所を有する個人	南部土地改良区の理事をされた経験もあり、また、農業に従事され農業の実情にも詳しいので農業委員に相応しいと考えます。
5	団体推薦	田中 重和	男	70	彦根城臨時職員	H16.3~H17.2 H28.3~H29.2 R2.3~R3.3 R2.3~現在 R5.7~現在 R7.3~現在 R7.3~現在	農業組合長 八坂町自治会 副自治会長 滋賀県立大学(圃場実習補助) 中部7号用水監視人 彦根市農地利用最適化推進委員 南部土地改良区理事 中部用水常任理事	有	露地野菜	7	該当しない	無	無	磯田三町連合会	疋田 賢一	-	-	磯田3町自治会の円滑な連絡調整および合同事業活動を通じて良好な地域社会の運営を図る。	11	自治会長、農業組合長	農業経験もあり、人柄も良く、被推薦者は地域農業の現状を把握されており、農地等の利用の最適化の推進など、農業委員会の業務を進めていただくうえで適任であると考えています。
6	団体推薦	田中 金二	男	75	自営業(建設建築)	S58~H7 H22~現在 S60、H元、H5、 H23、H26、H 29、R元、R3年 度、R5~現在 H23.7~ H26.7~ H29.7~ R2.7~ R5.7~ H17.4~現在 H8~H22 H12、H16、H20 H20 S58~H7	西清崎町農業組合役員 西清崎町農業組合役員 農業組合長  第21期農業委員(農政部会) 第22期農業委員(農政部会長) 第23期農業委員(農政副会長) 第24期農業委員(会長) 第25期農業委員(会長) 彦根市獣害防止対策協議会(現在副会長) 西清崎町自治会役員 町内会長 亀山学区連合自治会長 彦根市消防団第13分団在籍 亀山学区体育振興会役員を11年間(2期4年間会長)	有	水稻、露地野菜、果樹(米、大根、青物野菜、栗)	250	該当しない	無	無	亀山地区農業組合長連絡協議会	久木 英雄	-	-	農業組合の円滑な活動、運営に資する。	-	農地耕作者	農業委員会業務に精通されており、現在も委員として活動され今後も農業委員として活躍されと期待している。
7	応募	松宮 秀治	男	78	農業	H19.10~ H31.3 H26.7~現在	鳥居本営農組合設立 副組合長 農事組合法人鳥居本ファーム設立、営農部長、東内町農事組合長、東内町自治会長、西法寺区長 彦根市農業委員会農業委員(ブロック長、副会長)	有	露地野菜、その他(景観作物)	15	該当する	無	無	-	-	-	-	-	-	-	定年退職を期に団地から住居を移し、地域の農業を守るため、土地改良事業に協力し、営農組合の設立、鳥居本ファームの法人化に関わってきました。現在、世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策事業に取り組んでいる「鳥居本西部の資源・環境を守る会」の会計を担っています。 中山間地域でもあるこの地で次の世代につなげられるように頑張りたい。 2026年は女性農業従業者の国際年！！

受付番号	推薦を受ける者または応募する者(候補者)											推薦をする者								推薦・応募理由	
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況			認定農業者等または認定農業者等に準ずる者であるか否かの別	農地利用最適化推進委員会への		個人・法人または団体							
						就任月日	職名・役職名	農業経営の有無	主な生産品目	耕作面積(a)		応募の有無	推薦の有無	氏名または名称	代表者または管理人の氏名	性別	年齢	職業または活動の主たる目的	構成員数(人)		構成員たる資格・要件
8	団体推薦	中村 義浩	男	60	農業	R3.4~ R4.4~ R5.4~ R6.2~	高宮東部農業組合組合長 東びわこ農業協同組合 彦根東支店支店運営委員 芹川沿岸土地改良区 理事 高宮東部用水組合 監事	有	水稻	130	該当しない	無	無	高宮地区農業団体連絡協議会	青木 喜三	-	-	年2回(2月・8月)に定期総会を開催し、高宮地区各農業組合正副組合長、各用水組合正副組合長、農協役員、土地改良区役員にて相互連絡調整を図る。	25	高宮地区各農業組合正副組合長、各用水組合正副組合長、農協役員、芹川沿岸土地改良区役員、高宮学区連合自治会会長	高宮地区の中核的な専門農家として長年農業に従事されており、温厚な性格で責任感もあり、地域の先導役であります。農業に対して、深い知識と経験も有り、今後の農業発展に貢献される人と確信しており、農業委員として推薦いたします。
9	団体推薦	田附 隆司	男	71	農業	H27.4~現在 H30.3~H31.2 R5.7~現在	東びわこ農協”家庭菜園” ”ちやぐりん”講師等 南三ツ谷町副自治会長 彦根市農業委員	有	露地野菜、施設野菜、果樹(マコモタケ、ミニトマト、ポポー)	53	該当しない	無	無	南三ツ谷町自治会	自治会長 福坂 重孝	-	-	助け合い 支え合う 住みよいまちづくり	264	南三ツ谷町に居住している者	数年前に当町副自治会長を務め、稲枝地区体育振興会長を現在も務める。東びわこ農協出荷者部会で尽力しつつ、家庭菜園講師として生産者・新規農業者に指導し、将来の子どもたちが農業への関心を持つようちやぐりんイベントで受け入れている。現在も農業委員として地域のために尽力していることによる。
10	応募	吉岡 巴津夫	男	60	農業	H26.4 H28.6 H31.2 R2.7 R3.2 R5.7 R6.6 R8.2	就農 彦根市認定農業者に認定 宇尾農業組合組合長 彦根市農地利用最適化推進委員 宇尾農業組合組合長 彦根市農業委員 JA東びわこ経営管理委員 宇尾農業組合農業組合長  彦根市農業委員、JA東びわこ経営管理委員、JA東びわこ総代、河瀬土地改良区総代	有	水稻	776	該当する	無	無	-	-	-	-	-	-	-	彦根市農地利用最適化推進委員会・彦根市農業委員会に在籍したことで彦根市の農地状況が見えてきた。次期農業委員になってやりたいこと。昨今の耕作者高齢化・担い手不足などにより離農者が多くなってきていることで売買の増加・転用など農地を守る活動を加速する必要性が多くなってきている。今期は、「計画図」(未来図)を作成して対策の前進は見えるが、まだまだ不足しているのが現状です。現状の「計画図」をさらにブラッシュアップするために田畑の地権者、また耕作者と意見を取りながら計画図の目的である「集積・集約」を進め、今後離農者が出ても地域農業を守れる状況にしたい。また、農地を守る活動も地域の耕作者を交えて実施し休耕田を作らないために何が出来るか考えていきたい。
11	個人推薦	中川 嘉和	男	69	農業	H26.7 R2.3 R3.7 R5.7	彦根市農業委員 下岡部町自治会長 東びわこ農業協同組合経営管理委員2期 彦根市農業委員	有	水稻、露地野菜	274.1	該当しない	無	無	中川 政夫	-	男	76	無職	-	-	稲枝北地区内での専門農家として野菜・米作等に長年従事して、また町内の営農にも従事し、力強い責任感で、地域農業の先導役として活躍をされておられます。今後の地域農業の発展に向けての活動に高い意欲を持っておられることから、農業委員として強く推薦いたします。

受付番号	推薦を受ける者または応募する者(候補者)										推薦をする者								推薦・応募理由		
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況			認定農業者等または認定農業者等に準ずる者であるか否かの別	農地利用最適化推進委員会への		個人・法人または団体							
						就任月日	職名・役職名	農業経営の有無	主な生産品目	耕作面積(a)		応募の有無	推薦の有無	氏名または名称	代表者または管理人の氏名	性別	年齢	職業または活動の主たる目的		構成員数(人)	構成員たる資格・要件
12	団体推薦	伴 孝子	女	68	経営コンサルタント・研修講師	H21～現在 R2.7～現在	・経営コンサルタント会社代表として、団体・企業の営業、サービス、人材育成を支援 ・経営学修士 ・国家資格キャリアコンサルタント 彦根市農業委員会農業委員2期	無	-	-	該当しない	無	無	彦根商工会議所	会頭 沼尾 護	-	-	地域内商工業の総合的な改善発達と社会福祉の増進	1,481	地域内で商工業を営む事業所および定款に定める者	伴氏は、大手百貨店において長年営業職や人材育成業務に携わり、指導的立場で勤務されてきました。その経験と資格を活かして、人材育成コンサルタント事業を立ち上げ、現在は各種団体や企業等で指導に当たっておられます。農業に直接従事されていないものの、前職での経験から食品流通の知識も有しておられ、農業従事者とは異なる立場・視点で捉え、自らの意見を表明する資質もあり、適格であると考え推薦いたします。
13	応募	宇野 玲子	女	55	農業 兼 病院事務職員	H12.4～H23.5 H23.10～	大学事務職員 病院事務職員	有	水稻、果樹(梨)	333	該当しない	無	無	-	-	-	-	-	-	-	私は家族経営で稲作と果樹栽培に従事しており、農業の現状を肌で感じております。 また、企業では管理職として人事労務管理を行い、組織運営の一翼を担ってまいりました。 農業委員を志望した理由は、現場感覚と企業で培った経験、更に女性農業者としての「生活者の視点」を融合させ、農地問題をはじめとした農業を取り巻く様々な課題を打開すべく新しい風を吹き込み、農業の未来に希望の光を見出したいと考えたからです。 コンプライアンスを重視しながらも、地域に寄り添った柔軟な合意形成を図り、持続可能な地域農業の実現に貢献する所存です。
14	団体推薦	辻 毅	男	58	運転手	R3 R5	甘呂町農業組合長 就農(認定農業者認定取得)	有	水稻(麦、大豆)	800	該当する	無	無	東びわこ農業協同組合	代表理事 柳本 上司	-	-	農業生産技術に関する指導や農業経営支援、生産資材・生活資材の共同購入、農業生産や生活に必要な共同利用施設の設置・運営、貯金の受け入れ・農業生産資金や生活資金の貸し付け、万一の場合に備える共済などの事業 他	21,001	正組合員・准組合員	長年にわたり、地元農地の保全と農業の発展に尽力され、農業組合長を務めるなど、地域の組合員や住民から厚い信頼を寄せられ、地域のリーダーとして活躍されています。また、豊かな経験と行動力を生かし、地域の次世代農業を牽引する存在として、地域農業の未来を切り開こうとされています。令和6年6月からは、農業者の生産と生活の向上を目指し、JA東びわこ経営管理委員として、地域農業の活性化と発展にご尽力いただいていることから推薦をするものです。

受付番号	推薦を受ける者または応募する者(候補者)										推薦をする者								推薦・応募理由		
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況			認定農業者等または認定農業者等に準ずる者であるか否かの別	農地利用最適化推進委員への		個人・法人または団体							
						就任月日	職名・役職名	農業経営の有無	主な生産品目	耕作面積(a)		応募の有無	推薦の有無	氏名または名称	代表者または管理人の氏名	性別	年齢	職業または活動の主たる目的		構成員数(人)	構成員たる資格・要件
15	団体推薦	澤田 明子	女	57	農業	H20 H21 H22 H28 R4、R5 R5、R6 R7、R8	就農 JA東びわこ やさいの里二番館 生産者部会 幹事 JA東びわこ やさいの里二番館 生産者部会 副部長 JA東びわこ 総代 彦根市北部土地改良区 理事 JA東びわこ 女性協議会 支店代表 JA東びわこ 経営管理委員	有	施設野菜 (ほうれん草)	10	該当しない	無	無	東びわこ農業協同組合	代表理事 理事 柳本 上司	-	-	農業生産技術に関する指導や農業経営支援、生産資材・生活資材の共同購入、農業生産や生活に必要な共同利用施設の設置・運営、貯金の受け入れ・農業生産資金や生活資金の貸し付け、万一の場合に備える共済などの事業 他	21,001	正組員・准組員	地域の土地改良区理事や当組合の女性協議会の要職を歴任され、地元農地の保全と農業の発展に長年尽力されてこられました。令和6年6月からは、JA東びわこ経営管理委員として、「食」・「農」・「地域」をつなぐ地域共生社会の実現に取り組まれています。さらに、農業者としての実践的な視点に加え、女性ならではの感性と柔軟な発想を生かし、時代を見据えた新しい農業の想像を目指し、地域農業の活性化と発展にご尽力いただいていることから推薦をするものです。
16	団体推薦	北村 正敏	男	76	農業	R1.2 R1.2 R1.4 R5.7～現在	大藪町農業副組合長 大藪町農業組合水利委員 大藪町農業組合長 農業推進委員	有	水稻	3.5	該当しない	無	無	大藪町農業組合	竹村 武彦	-	-	農業生産力の増進と組合員の社会生活上の便宜を図ること	82	大藪町自治会と同じ区域に住居し、農地の所有者およびその親族・後継者(30～74歳)で代表者をもって組員とする	元大藪町農業組合長を歴任され、また現在農業推進委員をされており、地域のこと熟知されている。
17	団体推薦	濱村 功	男	74	会社員	H13 R5.7～現在	建設コンサルタント 個人事務所開設 彦根市農業委員	無	-	-	該当しない	無	無	彦根市北部土地改良区	理事長 高田 克己	-	-	農業施設の維持管理	20	土地改良区組員により選ばれた理事および雇用された者	被推薦人は、現職の農業委員であることはもちろん、土地改良区の副理事長としても活躍され、また、地元自治会にも影響を与える程の活躍もされており、松原町代表としてふさわしい人物であることから、彦根市北部土地改良区から推薦することとした。
18	団体推薦	奥居 善則	男	67	農業	H26.2～現在 H27～H30 H29 R3 R7	愛西土地改良区総代 JA東びわこ経営管理委員 JA認定農業者の会会長 稲枝酒粕米部会会長 JA東びわこ果樹部会会長	有	水稻、露地野菜、果樹	1,072	該当する	無	無	稲里町自治会	自治会長 赤田 洋一	-	-	町内地域活動	132	稲里町住民	地域の改良組合長、愛西土地改良区総代、稲里町副自治会長を歴任されており、地域活動に対する信頼は高く、責任感も強い。現在、認定農業者として地域の農業に精通し、農地に関する知識も豊富で将来の農業について真剣に考えておられ、農業委員として業務に貢献できる。

受付番号	推薦を受ける者または応募する者(候補者)											推薦をする者								推薦・応募理由	
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況			認定農業者等または認定農業者等に準ずる者であるか否かの別	農地利用最適化推進委員会への		個人・法人または団体							
						就任月日	職名・役職名	農業経営の有無	主な生産品目	耕作面積(a)		応募の有無	推薦の有無	氏名または名称	代表者または管理人の氏名	性別	年齢	職業または活動の主たる目的	構成員数(人)		構成員たる資格・要件
19	応募	辻野 久和	男	73	農業	H25.4 H31.12 R3.12 R3.7 R5.7	肥田町農事改良組合長 農事組合法人ファーム肥田副代表理事 農事組合法人ファーム肥田代表理事 彦根市農地利用最適化推進委員 彦根市農業委員	有	水稻、その他(小麦、大豆)	39	該当する	無	無	-	-	-	-	-	-	-	継続可能な地域農業の維持発展に貢献することを使命とし、地域計画のブラッシュアップに努めることで、後継者や高齢化対策に今日までの経験値を活かしていこうと思います。
20	応募	疋田 菜穂子	女	54	市議会議員	R5.4~ R5.7~	彦根市議会議員 彦根市農業委員	無	-	-	該当しない	無	無	-	-	-	-	-	-	-	農業委員として3年足らず、農地転用許可申請に加え、女性委員会や農業委員会だより検討委員会など幅広い活動に携わりました。女性委員会では委員と事務局で協議を重ね、食育や女性の起業支援につながる、女性の視点を生かしたイベントを企画する楽しさを実感しました。昨年度は耕作者や各字の農政担当者、地主の方々と意向調査を行い目標地図を作成しました。今後も女性委員会の活動や目標地図のブラッシュアップに尽力したいと考えております。
21	団体推薦	中村 章範	男	64	会社役員	H27 H31.4~現在	高宮北部農業組合長 芹川沿岸土地改良区理事	有	水稻、露地野菜	39	該当しない	無	無	彦根市土地改良事業連絡協議会	会長 児島 基雄	-	-	彦根市内の土地改良事業の円滑なる促進を図る	8	彦根市管内土地改良区理事長等団体の賛同する者	中村章範氏は、高宮町において、長年にわたり農業に従事し、地域農業の振興に尽力されてきました。 平成31年4月から、現在(令和8年1月)に至るまで理事として活動され、農業現場の実情を的確に把握するとともに、関係者との調整や組織の運営においても重要な役割を果たしてこられました。 豊富な農業経験と理事として培われた調整力・責任感を併せ持ち、農地利用の適正化や地域農業の発展に対する理解も深く、公正かつ確かな判断ができる人物であり、農業委員として極めて適任であると考え、ここに推薦いたします。
22	応募	松林 孫三	男	72	農業	H6~H7 H22~H23 H24~H25 H27 H28~H30 H30~R1 R1~R6 R4~R5 R7~	北部土地改良区 理事 松原農業組合 会計理事 北部土地改良区 第2工区長 松原トラクター組合 組合長 JA東びわこ直売所 会計理事 北部土地改良区 会計理事 JA東びわこ農業総代 松原 総代 松原農業組合 理事 JA東びわこ直売所 理事	有	露地野菜、施設野菜(壬生菜、里芋)	87	該当する	無	無	-	-	-	-	-	-	-	今の時代から将来を推察するにおいては、多くの課題があります。 農業の分野でも解決しづらく、時間と当事者の意識変革が必要になってきています。 今回立候補します農業委員に任命されることにより何が出来るか、何をするかですが、職務に沿った業務を遂行しつつ、松原地区だけでなく彦根市全域の課題を解決することに微力ですが貢献いたします。 ①各地区の農業組合、各団体、土地改良区、そして土地持ち非農家の方々の本音で忌憚のない意見交換を活性化させる。 ②①での意見交換内容を串刺しし、各地域での課題を正しく洗い出し、農業委員として解決案を考え提案したい。 以上の2つを努力、実行したく、農業委員職務遂行の上、必ずより良い未来を提案させていただきたいと思っております。

受付番号	推薦を受ける者または応募する者(候補者)										推薦をする者								推薦・応募理由		
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況			認定農業者等または認定農業者等に準ずる者であるか否かの別	農地利用最適化推進委員会への		個人・法人または団体							
						就任月日	職名・役職名	農業経営の有無	主な生産品目	耕作面積(a)		応募の有無	推薦の有無	氏名または名称	代表者または管理人の氏名	性別	年齢	職業または活動の主たる目的		構成員数(人)	構成員たる資格・要件
23	応募	澤田 勘一	男	75	農業	H16.3～H31.3 H17.7～H23.7 H27.6～R6.6 H28.3～現在 H28.7～H29.7 R2.7～R5.7 R5.7～現在 R6.4～現在	農事組合法人ファーム大方 代表理事 5期 彦根市農業委員 2期 東びわこ農協経営管理委員 3期 湖東地域集落営農法人連絡 協議会副会長 4期 彦根市農業委員 1期 彦根市農地利用最適化推進 委員 1期 彦根市農業委員 1期 滋賀県農政連盟湖東連絡協 議会専門委員	有	水稻、その他 (大豆・花き苗)	90	該当する	無	無	-	-	-	-	-	-	-	<p>近年の農業、農村を取り巻く環境、農業情勢は大変厳しい状況であります。担い手農家の高齢化、後継者不足に伴う離農、農村のコミュニケーションの希薄化による農村維持機能の低下、鳥獣害による耕作放棄地の増加、集落営農組織においても役員、リーダーの後継者問題等々、地域において様々な課題、問題を抱えております。また、令和の米騒動に象徴されるように国の猫の目農政により農家が安心して農業経営を継続していくこともできない状態も課題であります。</p> <p>そのような中、農業委員会の役割は大変重要になっております。令和5年から「地域計画」の策定を進められております。農地の集積、集約に向けて関係機関と連携し、今後のブラッシュアップにより持続可能な農業の推進に努めなければなりません、「地域計画」の見直し、改善を進める中で様々な困難に直面します。特に耕作放棄地、遊休農地問題。耕作条件不利においては担い手農家には耕作に応じてもらえず集積、集約のネックになっており、農業基盤の整備も必要であり、中間管理機構、土地改良区、行政、農協の連携が重要になってきます。地域計画を進める中で波及的に出てくる様々な課題解決はまさに農業委員会の(業務である農地利用の最適化の推進)責務であります。</p> <p>農業委員として遊休農地の解消、担い手の確保、農村維持機能の構築、鳥獣害対策、農村集落の活性化等に取り組み、次世代に道筋を残したいと考えます。</p> <p>また、農業委員会組織の活性化に努めたいと思います。</p>

※経歴・経営状況・団体情報等については抜粋して記載しています。  
 ※農業経営の状況については、本人または家族が経営している場合のみ「有」としています。  
 ※候補者のうち、認定農業者:4人、認定農業者に準ずる者:4人です。